

口ケ地紹介

稲島

1



○角田浜・角田岬灯台(恋する灯台) 1

短篇映画にしかんで、主人公がたどり着いた砂浜です。海に向かって沈む夕日や、白亜の灯台が美しい。近くを走るシーサイドラインで、絶景の続く海の風景を眺めながらのドライブがおすすめです。



2



○宝山酒造 2

明治時代創業の伝統ある酒蔵。明るくおかみさんによる酒蔵見学も大人気です。味わい深い日本酒やノンアルコールの甘酒もおいしい。



3



○岩室せんべい 3

ほんのりと甘い、小麦粉でできたおせんべい。バリバリと軽い口当たりで優しい味わい。岩室温泉のお菓子屋さんで購入できます。



○岩室温泉 3

開湯から300年以上の歴史ある温泉地。地元の庄屋の夢枕に白髪の翁が現れ、源泉のありがたさを教えました。ここでは泉流に身を浸し、傷を癒す1羽の雁がいた、という話が伝わっています。



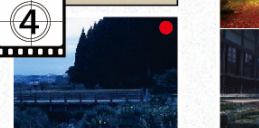
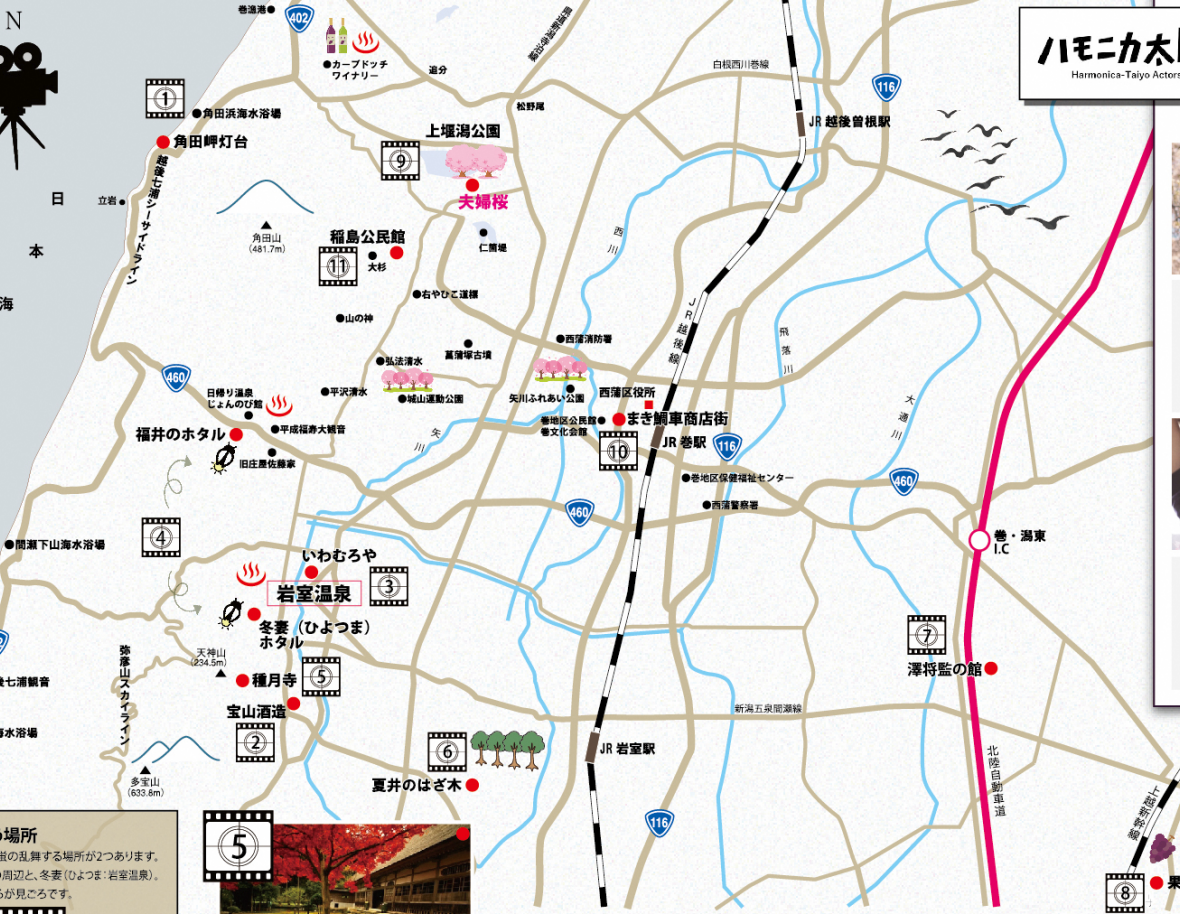
○稲島公民館 11

北国街道の宿場の一つ、稲島宿にあるかつての地元の小学校です。懐かしさもある木造の校舎です。



○まき鯛車商店街 10

夏まつりの会場となる商店街。郷土玩具のかわいらしい「鯛車」が店先に飾られています。映画の主人公たちはまき夏まつりの日に結婚式を挙げました。ご当地グルメ「カレーナ」も人気。



○蛭の舞う場所 4

西蒲区内には、蛭の乱舞する場所が2つあります。矢垂川(福井)の周辺と、冬妻(ひよつま)岩室温泉)。毎年6月下旬ころが見ごろです。



○種月寺 5

国の重要文化財に指定されている、1446年創建の曹洞宗のお寺です。静寂に包まれた山里に立ち、境内のみじりや金木犀・銀木犀の大木が見事です。



○夏井のはさ木 6

かつて刈り取った稲を天日に干すために使っていた「はさ木」。今も夏井地区の田んぼ道には600本ほどの木々が残り、新溝の懐かしい秋の農村風景が見られます。



○澤将監の館 7

江戸時代の大庄屋「澤家」の家相図を基に、屋敷全体を宮大工の手により再現しました。重厚なたたずまいや農家ご飯も楽しめます。映画の作品中の主人公の自宅として登場しています！



○果香詩 8

中ノ口川の水と越後平野の大地を生かし、野菜や果物を栽培・販売しています。農業体験のイベントや農家ご飯も楽しめます。映画の作品中の主人公の自宅として登場しています！



○夫婦桜 9

寄り添うように立つ2本の大きな桜が、まるで仲睦まじい夫婦のよう。物語全編をとおして、主人公たちの大切な場所として登場します。



プロの演者さんといっしょに、地元西蒲のみなさんも多数出演

ハモニカ太陽

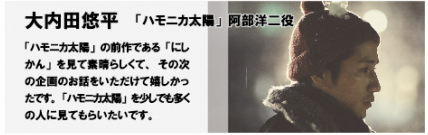
Harmonica-Taiyo Actors & Actresses

口ケ地をめぐるあの映画にいたあの人が出せるかも！



山田由梨 「ハモニカ太陽」五十嵐通役

五十嵐通は、弱い部分もあるけど、強い部分もあって、その強さはなかなか人が持てないような周りを明るくする強さで、そこにとっても共感しました。



大内田悠平 「ハモニカ太陽」阿部洋二役

「ハモニカ太陽」の原作である「にしかん」を見て感動らしくて、その次の企画のお話をいただけ嬉しかったです。「ハモニカ太陽」を少しでも多くの人に見てもらいたいです。



原田隼人 「ハモニカ太陽」渡邊哲夫役

西蒲区はゆとりたっていて、心が落ちる。食べ物もいい。米も魚も野菜もすごくおいしくて、土地のものをその土地で食べるってすごくいいんだなっていうことに気が付きました。



村上穂乃佳 「ハモニカ太陽」五十嵐文江役

運の味役だったのですが、山田さんと眉毛などが少し似ているなど思っていました。また、文江は物事をちょっと引いてみる部分が自分と似ていると感じながら演じました。



○上堰湯(うわせぎた)公園 8

春は桜や菜の花、夏はひまわり、秋にはコスモスなど、四季の移りを感じながら過ごせる、一周2キロメートルの遊歩道を備えた広い公園。ローラー滑り台など遊具もたくさんで、1日楽しめます。

